階層別研修

経営職層研修／管理職層研修／監督職層研修

SCCでは、能力が高くなるにつれて職層や賃金が上がる能力主義の人事制度を採用しています。経営職・管理職・監督職・若手社員・新入社員などの職層ごとに、職責や求められる能力が異なります。

昇格すれば、その日からその職層に応じた職責や能力が必要になりますが、突然求められてもすぐに身につくものではありません。

そのため昇格のタイミングに合わせ、SCCは各職層で必要な能力を習得する階層別研修を行っています。この研修は昇格時以降も実施することで、更なる能力向上を図っています。この研修があるからこそ、それぞれの職層に属する社員一人ひとりの土台が築かれ、その土台に基づく力がチームや会社、社会に影響を与え、SCCの力強い企業活動を支えているのです。

階層別研修

社会人基礎力

入社直後に新入社員研修を行いますが、それで研修が終了ではありません。社会人としての基礎を築くために一番大切な時期である入社後3年間は、この社会人基礎力研修で若手社員の成長をバックアップします。特に「アクション」「シンキング」「チームワーク」の能力を向上させることで、より幅広く活躍できる人材になるための基礎を固めます。

この研修のもう一つの魅力が、3年目までの社員の教育担当者も一緒に研修を受けること。若手社員の現状を把握しながら、今後のために必要なことは何かをともに考え、若手社員と教育担当者が二人三脚で成長していきます。

受講者の声

若手社員

・パーソナル診断により、何が自分の強みで何が弱みなのかが把握できました。成長するにあたり、力を入れるべき場所が分かったほか、弱みをどのように改善していけばよいかも具体的に学べてよかったです。

教育担当者

・普段の業務では見えない、若手社員の強み・弱みを把握することができました。今後の成長について、若手社員の要望を聞き、一緒に考えるよい機会になりました。

目的別研修

プロジェクトマネジメント基礎

SEとして入社したすべての社員に、プロジェクトマネージャ（以下PM）を目指す環境を提供しているSCC。プロジェクトマネジメントに関する研修は、複数用意しています。例えば、未経験者向けの模擬プロジェクトでPM体験を行う研修や、PM経験の浅い社員向けの基本やケーススタディを学ぶ研修等、どれも実際の業務に応用できるものばかり。PMとして大いに活躍する能力を習得します。

受講者の声

・PMの経験はありませんが、模擬プロジェクトに参加することにより役割を習得できました。今後、実際に業務を行う上での自信になります。

・PMとしての考え方・技法を身につけることができました。特にケーススタディで事象ごとのものの見方、考え方を学べたのがよかったです。早速業務に活かしていきます。

目的別研修

提案力基礎

お客様の経営戦略・情報戦略をコンサルタント的な立場で支えるSCC。その上で重要となるのが、「提案力」です。提案活動に必要なのは、お客様を知ること、抱えている問題を発見すること、問題の解決案を提案すること。その一連の能力を習得します。

受講者の声

・お客様をよく理解して提案を行うことが重要だと認識しました。有益な情報はお客様の会話の中にあり、普段のコミュニケーションが大事であることを学びました。

・ロールプレイングにより、お客様の立場に立って物事を考えることができました。要望に応えられるよう、今後はお客様視点で提案を行います。

目的別研修

部門経営

部門の上層部を対象にした研修です。システム部門、営業部門、管理・経理部門それぞれが、短期的にも長期的にもSCCとしてどのような企業活動を行うべきか、その事業戦略を策定しています。そうした事業戦略立案のスキルを身につけるために行われるのが、部門経営研修です。

社会情勢を正しく理解、分析するとともに会社のビジョンをより深く理解する。その上で、部門としてどのようなビジネス展開やどのような人材育成が有効なのか、立案した戦略をどのように実現するか、その手法等を習得します。

目的別研修

リーダーシップマネジメント

チームで働くSCCでは、リーダーの役割が非常に重要。プロジェクトの成功は、リーダーにかかっていると言っても過言ではありません。この研修では実際にチームを引っ張っている社員が、マネジメント力を持ったリーダーになるためのスキルを習得します。

まずは、診断ツールを利用して、自分がどのようなタイプなのか、特徴を理解。その上でレベルアップするために必要な考え方や方向性を学んだり、ケーススタディで行動手法を学んだりしながら知識を強化・補完していきます。研修を受けたリーダーが成果をチームに持ち帰り実践することで、さらに活気溢れたチームが生まれるのです。

目的別研修

コミュニケーション

SCCにはコミュニケーションが溢れています。お客様とはもちろん、社内外の様々な人と活発にコミュニケーションをとっています。そんな、業務を行う上で必要不可欠なコミュニケーション能力を向上させることを目的に行うのが、若手社員を対象にしたこの研修です。

「伝える力」「聴く力」を身につけ、相手の目線に立ったコミュニケーションができる力を習得します。

受講者の声

・聴く力に深い意味があることに驚きました。ただ聴くだけでなく、相手を理解し深い質問をすることが、相手への興味の表れであることが理解できました。早速実践してみます。

・コミュニケーションは、互いの心を伝えることだということを学びました。内容はすぐに実践できるものばかりなので、相手にファンになってもらえるようなコミュニケーションを意識してとっていきたいです。

自己啓発

PINE-NET II

SCCが開発し、北海道情報技術研究所が運用する遠隔教育システムPINE-NET　IIを利用して、全国一斉に研修を行います。社員が必要とする基礎技術および関連知識の学習など、幅広い教育内容を誇るこのシステムにも、eDCグループの特徴・強みである産学研協同のシナジーが活用されています。

開催講座一例

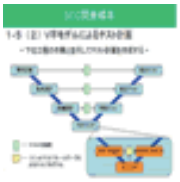
技　術	IT農業 アンドロイドの技術動向 コミュニケーションのいろいろ プレゼンテーションテクニック 衛星測位システムと今後の展望 オープンソースソフトウェア(OSS)入門
マネージメント	SEに必要なリーダーシップ お客様が期待するSE像 プロジェクトマネジメント実践入門 ヒューマンエラーと人的安全対策 PMBOK概論
業界動向	ASP・SaaSの最新事情とその技術動向 ビジネストレンドを読み解く 製造業の基礎知識 金融IT概論 ゲーム業界の最新動向 グリーンITの最前線
健　康	職場のメンタルヘルスケア メタボ退治でいきいきライフ

自己啓発

eラーニング

社員がいつでも、どこでも、自分のペースで必要な知識・スキルを習得できるよう、SCCオリジナルのeラーニングシステムを導入しています。多彩なコンテンツは社員や業務に合わせ、自社で開発。集合研修と組み合わせて学習するブレンディング研修と合わせ、最適な学習環境を提供し、社員一人ひとりの自発的なスキル向上を支援しています。

開催講座一例


SCC開発標準

QMS

職場の心得

ハラスメント

Quality First

部下指導

ISMS/PMS

EMS

人事評価

メンタルヘルス

プロジェクトマネジメント

労務管理

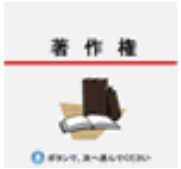
ITパスポート

基本情報技術者

リーダーシップ

ビジネスマナー

仕事の基本



著作権